

にこる通信

平成 30 年 12 月 10 日発行



今年も余すところわずかとなり、何かとお忙しくお過ごしのことと存じます。皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より「よつば・にこる」をご利用下さり、まことにありがとうございます。各学校で持久走大会が一段落し、お子さまの状態も少し安定してきたのではないのでしょうか。



これからの時期は特に、風邪やインフルエンザに注意していきたいですね。にこるでも、手洗い・うがい・消毒・湿度管理・換気などを徹底していきます。また、お子さまの健康状態の把握に努めていきたいので、何卒ご協力お願い致します。



なお感染拡大を防ぐために、にこるでは以下の場合の登所を控えていただきますので、ご承知おきください。

- インフルエンザ、ノロウイルス等に感染した疑いがあるとき
- インフルエンザ、ノロウイルス等に感染しているとき
- 体温が 37℃以上あるとき(登校した場合には、にこるまでご一報ください)
- ご家族様がインフルエンザ、ノロウイルス等に罹患されたとき
- お子さまの在籍するクラスが学級閉鎖になったとき

(在籍クラス以外でも通っている学校で学級閉鎖のクラスが出た場合にはお知らせください)

12月のにこるの壁面装飾です

11月29日(木)の活動プログラム「にこにこるんるん◎壁飾り」でお子さまたちと一緒に制作しました。

「X」の中は、折り紙でつくってあり、開くと、折ったお子さまの欲しいものを書いてあります！サンタさんに願いが届くといいですね♪

ちなみに、11月の壁面装飾で木についていた葉っぱが地面に落ちていたり、意外と細かいことをしています(笑)



11月の活動プログラム プレイバック

11/1(木)「体のバランスを感じてみよう！」

最近、にこるのこのプログラムはサーキット形式で行っています。

4種目行うのですが、スタートは1か所ではなく、4か所それぞれの種目からのスタートになります。たとえば、お子さまが12人いた場合には、3人ずつ4か所に分かれます。しかし、「○○くんがどこの場所からスタートね！」などの指示は出しません。「3人ずつになるように周りを見ながら動いてね」と、あえてぼんやりした指示を出します。すると、学年が上のお子さまを中心に、うまく、本当にきれいに分かれてくれます。こういったことも社会性のひとつではないでしょうか。

サーキットの内容ですが

- ①トランポリンでジャンプ
- ②ピーナツ型バランスボールでジャンプ
- ③階段のぼりおり
- ④フラフープくぐり

の4種目です。これを1分ずつ行います。

①②は、ただジャンプするだけですが、中心軸を意識するという意味もあります。

③は、牛乳パックでつくった箱を使用しているので、少し不安定です。

早歩きであれば、チョチョイと上り下りできてしまうのですが

「みどりー、きーろー、あーかー、みどりー、きーろー、ゆーかー」と、指導員の声に合わせて上り下りしてもらいます。ゆっくりな動きの方が筋肉を意識できますね。特に下りの時に、声に合わせてられずに「おっとっと！」と行ってしまふことが多いです。

④も、③同様に、素早い動きの方が上手にできます。両手のひらと、両足の裏を床につけて四つ這いでフラフープをくぐり抜けます。素早い動きの時にはフラフープに触れずに通り抜けられるお子さまも、ゆっくりな動きだと、触れてしまいます。一般的に「ゆっくり」な方が、正確に動けると思われがちですが、実はそうではないのですね。ですから、大人から見て雑な行動に見えるお子さまも、雑にやりたくてやっているわけではないという場合もあるということですね。そういう可能性もあるんだということを念頭に置いて、にこるではお子さまへの声掛けなどに気をつけています。



11/22(木)「nicozon.co.jp」

11/19(水)～11/24(土)は「にこる 勤労感謝ウィーク」でした。「働くことのよろこび」や「お仕事やお家のことをしてくれることへの感謝」を感じられるような週にしようという試みです。

そして、11/22(木)の活動プログラムは「nicozon.co.jp」でしたこれは、nicozon 社員とお客さんの2つのグループに分けて行います。注文表を頼りに進行していくのですがその注文表には、「商品」「お届け先」「担当」の項目があります。「商品」にはにこるの備品が、「お届け先」にはお客さん役のお子さまの名前が、「担当」には nicozon 社員のお子さまの名前があらかじめ記載されております。nicozon 社員が、注文表を確認し、商品を段ボールにつめて、段ボールのふたをガムテープで留めてお客さんに届けます。

とても楽しくできるのですが、楽しいことが目的ではありません。楽しいことで参加してもらえ、参加してもらうその先に目的があります。たとえば、ガムテープが上手く貼れないときには、ただ不器用だからで済ませるのではなく「手元を見れない」「始点がわからない」などの様子を見ることができれば、苦手なことの原因だと思われることに近づくことができ、お子さま1人ひとりの今後の見通しを立てることができます。

1月の活動プログラム ピックアップ

1/4(金)「歌おう♪にこる のどじまん大会♪」

大会と銘打ってはいますが、大会ではありません(笑)。放課後等デイサービスのガイドラインにも明記されているように「季節の変化に興味を持てるように」季節の歌などをみんなで歌います。また、自分の歌いたい歌を披露する場もあります。たとえば歌いたい歌がある時に、1人で歌うのか、仲間を募って歌うのか、というところでの社会性やコミュニケーションの育ちを見ることができるのではないかと考えております。

1/12(土)「踊ろう！にこる ダンスフェスティバル！」

にこるは、踊ることが大好きなお子さまたちが多く利用してくれています。ダンスを通して、お子さまの協調運動や感覚の状態について見ることができるだけでなく、「歌おう♪にこる のどじまん大会」と同様に、自分の踊りたい曲を披露する場もあります。その場での社会性やコミュニケーションの育ちを見ることができるのではないかと考えております。

1/19(土)「つみきのそのさんと遊ぼう♪♪ くるら DAY②」

本年度のくるら祭は、にこるでは、にこるを利用されているお子さまのご家族の方に活動プログラムに参加していただく、くるら DAY①②③の三部作で行います。第二部となる「くるら DAY②」は、「つみきのそのさんと遊ぼう♪♪」です。テレビやラジオなどのメディアでおなじみ「つみきのそのさん」が、にこるにやってきます！(笑)「つみき」というと、子どもの遊びと思われそうですが、「つみきのそのさん」が訪れた保育園やこども園では、先生方や保護者の方がお子さまより熱中してしまうほど楽しいそうです。また、最近ではチームビルディングの一環としてビジネス界でも注目されているそうです。

保護者の方の楽しみという面でも、普段見ることのできない、にこるでのお子さまの様子を見ることができるという面でも、ご都合の合う方には、是非参加していただきたいです！

1/26(土)「出発！にこる ミステリーツアー」

11月から取り入れ、ご好評いただいているプログラム「ミステリーツアー」でございます。本来であれば、見通しが立たないことが苦手であると言われていたお子さまたちですが、過去行われた2回の「ミステリーツアー」では、上手に対応してくれました。目的地をあえて公表しない「ミステリーツアー」を行う目的としては、まずは適応力を見てみたいということが挙げられます。また、風邪やインフルエンザの流行する時期でもありますので、その時のお子さまたちの様子や状態を加味した場所を訪れたいということもあります。



にこるのコラム ーにこらむー③

今回のテーマは「活動プログラム」についてです。
にこるでは、「活動プログラム」を以下の6つのカテゴリーに分類して考えています。

- ①職務スキル型プログラム
- ②社会生活スキル型プログラム
- ③認知トレーニングプログラム
- ④運動トレーニングプログラム
- ⑤レクリエーション系プログラム
- ⑥季節・行事系プログラム

「反復練習によってできるようになったことは応用が効きにくい」と言われています。

6つの各カテゴリーのプログラムは、単なる反復練習としてではなく

社会性、コミュニケーション、教科学習、運動等、広義の学習の基礎・土台となる

「身体づくり」「回路づくり」「感情のコントロール」

を目的としています。

そのために、お子さまをしっかりと捉える必要があるので

活動プログラムの中に、感覚統合理論の要素や SST の手法を取り入れています。

次回も引き続き「活動プログラム」についてです。

放課後等デイサービス

よっば・にこる

〒422-8042

駿河区石田 1 丁目 19-2
メゾン石田 1F

TEL 054-269-5128

FAX 054-269-5129

お気軽にご連絡
くださいますら～

